



ミライズ映画祭



あなたに
また逢えるなんて、
叶うはずもないと思っていました。
なのに、逢いたくて逢いたくて。
あなたのことを
知っている人も、
知らない人も、
あなたを
ずっと待っていた気がします。
どうしてこんなに逢いたかったのか
その理由は、
きっとみんな違うと思うけれど。
ほんとうに、ほんとうに、ほんとうに。
お帰りなさい。

1.23
Sunday

男はつらいよ 50 お帰り 寅さん

演 渡 謙 / 若原千景子 吉岡秀隆 後藤久美子 前田吟 池田千鶴 夏木マリ 浅丘ルリ子
 実 伴 純 佐藤敏次郎 坂田ひより 北山雅康 カンニング竹山 渥田マリ 出川哲朗 松野太紀 林家たま平 立川ふらく 小森松寿 笠野真史 橋爪功
 原 作 山田洋次 脚 本 山田洋次 朝 野 龍 三 音 楽 山本武範 山本純ノ介
 主 題 歌 「男はつらいよ」 演 奏 渡 謙 / トモテック 桑田佳祐
 監 製 松島茂雄 演出監督 北村三喜 美術 桑田敏子 衣装 山本武人 編集 佐野英 石島一夫 録音 津田裕美 プロデューサー 深津功

監督 山田洋次



メーカー 全社正

製作 丸亀 成り株式会社 ©2011 丸亀成り株式会社 特別協賛 キアグループ ストレンジ・パン スターグループ ネジ屋製作 京都府立一ツ

シリーズ初めての方でも楽しめる作品です！

日本のお正月といえはやっぱり寅さん！「男はつらいよ」五十周年記念作品



2022年 1月23日 (日) ミライズ市民ホール ①10時～②14時～

困ったことがあったらな、風に向かって俺の名前を呼べ。

おじさん、どっからでも飛んできてやるから

—車寅次郎—

50年かけて作られた奇跡の映画
今を生きる私たちに【未来と希望】をくれる感動作!

かつて国民的人気を誇った映画シリーズ「男はつらいよ」。日本中を放する主人公・車寅次郎、通称「寅さん」が、故郷の紫雲に戻ってきては、家族や恋したマドンナを巻き込み、騒ぎを起こす。破天荒で、変わり者で、自由奔放、でも、その温かくて優しい人柄に誰もが魅了され、愛され続けた——。そして、第1作の公開から50周年となる2019年、50作目の最新作が誕生！新撮された登場人物たちの“今”を描く映像と、4Kデジタル修復されて蘇る寅さんのシリーズ映像が見事に結び合う、新たな「男はつらいよ」の物語。50年の歩みがあったからこそ完成した本作は、山田洋次監督自身が「今まで観たことのない作品が出来た」と驚くほど想像を超える映画に。この冬、ずっと待ち望んでいた人も、初めて出会う人も、寅さんにそっと背中を捧され、新たな人生の一步を踏み出す元気をもらえる!



オープニング主題歌は…
桑田佳祐が担当!



寅さん：渥美清
ギネスブック認定!

ひとりの俳優が演じた
もっとも長い映画シリーズ

STORY

小説家の清男（吉岡秀隆）は、中学3年生の娘と2人暮らし。妻の七回忌の法要で紫雲の実家を久々に訪れ、母・さくら（柏青千恵子）と父・博（村田尚）、近所の人たちと普話を花を咲かせる。それは、穏々しくて楽しかった伯父・寅次郎（渥美清）との日々。いつも味方できてくれた寅さんに長い間会えず、清男の心には大きな穴が空いていた。最新作の評判は良く、

出版社の担当編集・高野（池崎千鶴）から次回作の執筆を薦められるが、いまいち乗り気になれない。そんなある日、書店で行ったサイン会で、清男は初恋の人・イズミ（後藤久美子）と偶然再会する。2人は寅さんの昔の恋人・リリー（浅丘リリ子）のもとを訪れ、そこで寅さんとの思いがけない過去を聞かされる。翌日、清男とイズミはイズミの母・礼子（夏木マリ）に会いに行くのだが…。

日時・2022年1月23日(日)

①10時～ ②14時～ (開場は30分前)
(上映時間116分) 全席自由

場所・美馬市地域交流センター
ミライズ 市民ホール

(徳島県美馬市輪町大字津尻字西分116-1)
TEL0883-53-1102(9時～20時)

主催・美馬市地域交流センターミライズ
指定管理者 あなぶき・TRCグループ
共催・美馬市 企画提供・徳島映画センター

ガイドラインに即して座席を販売させていただきます。
新型コロナウイルス感染症防止対策としてホール内の消毒、定期的な換気を行っております。
ご来場のお客様には手指の消毒、マスク着用、検温をお願いしております。
何卒、ご協力のほど宜しくお願いいたします。

入場料	前売り券販売場所
当日・前売り共通 ○一般・大学生・・・1200円 ○小・中・高生・・・800円 *未就学児のお子様は入場無料ですが、席を必要とする場合は小・中・高生料金が必要です	・美馬市地域交流センターミライズ ・平家 阿南センター店、小松島店、徳島店 ・小山助学館本店 ・アワーズサービスカウンター(阿波市) ・宮脇書店輪島店